

【施策評価調査】

施策名	5-5-4	指導者の育成		125	施策目的 スポーツは、人生をより豊かにし、充実したものとするとともに、人間の身体的・精神的な欲求に応える世界共通の人類の文化の一つです。心身の両面に影響を与えるスポーツは、明るく豊かで活力に満ちた社会の形成や心身の健全な発達に必要不可欠です。住民が気軽にスポーツを楽しみ、スポーツを通じて交流の輪を広げ、地域が活性化する環境を整えます。誰でも参加できる軽スポーツやレクリエーションの普及、選手の育成と競技力を向上させ、町民の健康・体力づくりを図りながら自己実現に寄与します。
		高根沢町地域経営計画2006 該当ページ			
担当部課	教育部 生涯学習課	担当	社会教育担当		施策内容 代表的な競技スポーツや軽スポーツに関して、専門指導員を招いて地域の指導者の増加とレベルアップを図ります。(「高根沢町地域経営計画2006」からの抜粋)
環境変化	特になし	リーダー	横塚恵子		

指標

施策の評価指標	基準値	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
指標 : 地域スポーツ指導者数(人)	平成16年度実績	計画	40人	50人	50人	55人	55人
	15人	実績	44人	47人	50人		
指標 :		計画					
		実績					
指標 :		計画					
		実績					
指標に関する特記事項							

施策に係る事業費(傘下事務事業費計)の推移	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
	当初	143,000	174,000	176,000	0	
	決算	32,688	80,000	91,477		

事務事業事前評価 22年度の組立て

施策傘下事務事業	事業費	活動指標(アウトプット)	事業の実施によって、施策達成にどう貢献しますか？(アウトカム)	今後の方向性(総合評価)	継続
研修会開催事業費	H21 現計	0	町内の有識指導者に直接指導を受け、話を聞くことで、競技への関心を高めたり、さらに高い技術を身につけることができます。また、指導技術や指導者として望まれる知識を会得することで、地域スポーツ人口の増大や競技力の向上・安全面に留意したスポーツを実施していくことができます。	今後の方向性(総合評価)	継続
	H22 計画	0			
	H21 現計			今後の方向性(総合評価)	
	H22 計画			今後の方向性(総合評価)	
	H21 現計			今後の方向性(総合評価)	
	H22 計画			今後の方向性(総合評価)	
	H21 現計			今後の方向性(総合評価)	
	H22 計画			今後の方向性(総合評価)	

施策事前評価 22年度の組立て

自己評価	後期計画に向けた施策展開のビジョン		H22年度の狙い
	今後の方向性	スポーツ指導者の養成や確保そして指導者の活用は、生涯スポーツ社会実現のためには基盤的な施策として大切なことと思われるので、関係団体指導者等の協力を得て、人材を育成していきます。またスポーツ競技の勝利のための指導者となるだけでなく、青少年の人間形成にも一役担ってもらう。	
現状水準維持			
総合評価	総合評価		
	スポーツ施策に関しては、健康づくりなのか運動習慣づくりなのか、競技スポーツなのかレクリエーションなのか、どの年代をターゲットにしているのかなど、目的が不明瞭である。その上で、町が担うもの、総合型が担うもの、体協が担うものの整理がされていない。現在の取組みからは「全てを網羅的に推進する」という方針を読み取ることができるが、後期計画に向けては、職員負荷等を考慮し、目的を精査するべきである。ターゲットのある程度特化し、町がすべきことのラインを明確にした上で、その他については、個人で資格を取る方もいるように、民間や総合型、体協や地域に委ねていくことが必要ではないか。		